



各 位

2026 年 8 月 19 日

会 社 名 新都ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 塚本 明輝
(コード番号: 2776 東証スタンダード)
問合せ先 経営企画部長 長井 司
電 話 03-5980-7002

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、2026 年 8 月 19 日開催の取締役会において、2024 年 10 月 30 日付「第三者割当による新株式及び第 7 回新株予約権及び第 8 回新株予約権の発行に関するお知らせ」において開示いたしました調達資金の資金使途について、調達資金の充当状況を改めて確認した結果、当初開示した資金使途と実際の充当内容との間に重要な相違が生じていたことを確認したため、資金使途を変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 資金使途変更の経緯及び理由

当社は、2024 年 10 月 30 日付適時開示において、新株式及び第 7 回・第 8 回新株予約権により調達する資金の具体的な使途を開示しておりました。

その後、調達資金の充当状況について改めて確認した結果、新株式により調達した資金については、当初予定していた株式会社北山商事への貸付を経由した鉄・非鉄金属の仕入資金への充当は行われず、当社が直接、鉄・非鉄金属の仕入代金として充当していたことを確認いたしました。当初、当社から株式会社北山商事に資金を、同社において鉄・非鉄金属の仕入代金に充当する予定としておりましたが、実際の資金充当においては、当社における鉄・非鉄金属の仕入代金の支払が先行したため、当初予定していた株式会社北山商事の仕入代金に充当は行われず、当社が直接、仕入先への支払を行ったものです。

また、第 7 回及び第 8 回新株予約権の行使により調達した資金についても、当初予定していた株式会社北山商事及び株式会社大都商会における仕入資金並びに当社における金属仕入資金への充当に加え、当社の借入金返済、給与及び家賃等の運転資金並びに龍一商事株式会社への仕入資金貸付にも充当していたことを確認いたしました。

これらはいずれも当社グループの事業運営上必要な資金需要に対応するために支出したものです。当初開示した資金使途を変更するに当たり、事前に取り締役会での審議・決議及び適時開示を行うことなく資金を充当した結果、投資者の皆様が開示した内容と実際の資金使途との間に重要な相違が生じておりました。

このため、実際の資金充当状況に合わせ、資金使途を以下のとおり変更いたします。

2. 新株式に係る資金使途の変更

(1) 変更前

具体的な使途	金額（千円）	支出予定時期
当社子会社（北山商事）における仕入（鉄、非鉄）資金	149,200	2024 年 11 月～2026 年 10 月

(2) 変更後

具体的な使途	金額（千円）	支出予定時期
当社における仕入（鉄、非鉄）資金	149,200	2024 年 11 月

（注）上記金額は新株式による調達総額です。実際の充当額は、発行諸経費 6,594,744 円を控除した 142,605,256 円であり、当社における鉄・非鉄金属の仕入代金に充当しております。

3. 第7回及び第8回新株予約権に係る資金使途の変更

(1) 変更前

具体的な使途	変更前（千円）	支出予定時期
当社子会社（北山商事）における仕入（鉄・非鉄）資金	850,800	2024年11月～2026年10月
当社子会社（大都商会）におけるプラスチック仕入資金	55,000	2024年11月～2026年10月
当社における金属仕入資金	447,536	2024年11月～2026年10月
合計	1,353,336	

(2) 変更後

具体的な使途	変更後（千円）	支出予定時期
当社子会社（北山商事）における仕入（鉄・非鉄）資金	850,800	2024年11月～2026年10月
当社子会社（大都商会）におけるプラスチック仕入資金	55,000	2024年11月～2026年10月
当社における金属仕入資金	242,536	2024年11月～2026年10月
当社運転資金（家賃・給与）	13,600	2025年5月～2026年10月
当社借入金返済（銀行への返済）	1,400	2025年6月～2026年10月
当社借入金返済（関連会社への返済）	87,000	2025年6月～2026年9月
当社借入金返済（個人への返済）	23,000	2025年6月
当社子会社（龍一商事）における仕入資金（貸付）	80,000	2025年8月～2025年10月
合計	1,353,336	

なお、2025 年 5 月 19 日付「第三者割当による第 7 回・第 8 回新株予約権の行使価額の修正に関するお知らせ」のとおり、行使価額の修正により実際の調達予定額は、972,036 千円となっております。

第 7 回・第 8 回新株予約権については、未行使の新株予約権が残存しておりますが、これまでに行使された新株予約権により調達した資金については、下表のとおり充当が完了しております。

実際の充当状況は以下のとおりです。

具体的な使途	実際の調達額（千円）	実際の支出期間
当社子会社（北山商事）における仕入（鉄・非鉄）資金	441,540	2025年6月～2026年6月
当社子会社（大都商会）におけるプラスチック仕入資金	40,000	2025年10月～2026年3月
当社における金属仕入資金	157,014	2024年11月～2026年6月
当社運転資金（家賃・給与）	13,293	2025年5月～2025年10月
当社借入金返済（銀行への返済）	1,389	2025年6月
当社借入金返済（関連会社への返済）	87,000	2025年6月～2026年9月
当社借入金返済（個人への返済）	23,000	2025年6月
当社子会社（龍一商事）における仕入資金（貸付）	80,000	2025年8月～2025年10月
合計	843,236	

4. 原因

本件は、当社グループ全体の資金需要を優先して資金運用を行う中で、開示済みの資金使途との整合性について十分な確認を行わないまま資金を充当したことによるものです。

さらに、調達資金の管理については、2024年10月30日付適時開示において、「上記の資金使途に充当するまでの間、当該資金は事業用資金とは別の銀行預金で保管する予定です」と開示しておりました。

しかしながら、実際の資金管理においては、調達資金を営業資金等と明確に区分して管理する運用が徹底されておらず、調達資金の入出金及びその充当状況について、資金使途との整合性を適時かつ適切に確認する管理体制も十分に機能しておりませんでした。

5. 再発防止策

今回の事態を踏まえ、今後は以下の対応を行います。

① 調達資金管理台帳の整備

調達ごとに、調達額、当初開示した資金使途、入金日、支払先、支払日、支払額、使用目的及び残高を記載した調達資金管理台帳を作成し、調達資金の入金から支払完了までを一元的に管理し、情報の共有をいたします。（今回確認作業で作成済）

② 専用口座による区分管理

募集により調達した資金については、通常の事業資金とは区分した専用口座において管理いたします。

③ 支払前の二重確認

調達資金を使用する場合には、通常の支払承認とは別に、管理本部が、当該支払が開示済みの資金使途と整合しているかを支払前に確認し、その確認結果を記録として保存いたします。

④ 資金使途との相違がある場合の支払停止

開示済みの資金使途との相違又はその可能性が認められた場合には、当該支払を直ちに停止いたします。その上で、管理本部及び適時開示担当部門が、資金使途変更への該当性、取締役会への付議の可否及び適時開示の可否を確認いたします。

⑤ 取締役会への事前付議及び適時開示

資金使途の変更に該当する場合には、支払を先行させることなく、事前に取り締役会へ付議し、会社として正式な意思決定を行います。また、取締役会決議後、実際の支払を行う前に、適時開示担当部門において必要な開示手続を実施いたします。

⑥ 月次確認及び報告

管理本部は、月次で、調達資金管理台帳、専用口座の入出金明細及び総勘定元帳を照合し、当初開示した資金使途との相違の有無を確認いたします。確認結果は、毎月、取締役会及び監査役会へ報告いたします。

⑦ 内部監査による検証

内部監査部門は、調達資金の区分管理、調達資金管理台帳の作成及び更新、支払前確認並びに必要な承認手続の実施状況を定期的に検証し、その結果を取締役会及び監査役会へ報告いたします。

⑧ 関係役職員への教育・周知

資金調達、資金使途及び適時開示に関する法令・取引所規則並びに社内手続について、関係役職員への教育・周知を実施いたします。特に、「後日、当初予定していた資金移動を行えば問題ない」という認識を改め、実際にどの調達資金をどの用途に充当したかを個別に管理する必要があることを徹底いたします。

6. 今後の対応

当社は、本件に伴い、関係する継続開示書類について訂正報告書を本日付で提出いたします。なお、本件による調達資金の総額に変更はなく、調達資金はいずれも当社グループの事業運営に必要な資金として使用されております。また、本件による当社グループの連結業績に与える影響はありません。

7. お詫び

株主・投資者の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社は、本件を真摯に受け止め、再発防止策を着実に実施するとともに、内部管理体制及び適時開示体制の一層の強化を図り、適時・適切な情報開示に努めてまいります。

以上